

東日本大震災発生9年に当たっての知事コメント

東日本大震災の発生から9年を迎えるに当たり、改めて、犠牲になられた方々に対しまして、謹んで哀悼の意を表しますとともに、被災された方々に心からお見舞い申し上げます。

被災地においては、大震災からの復興が着実に進んできておりますが、一方では依然として避難生活を余儀なくされている方々も多くおられます。

県としては、被災地の復興・再生を継続して支援するため、引き続き職員を派遣するとともに、県内に避難されているすべての方々が、安心して前向きに暮らすことができるよう、これからも、皆さんの心に寄り添い、きめ細かな支援に努めてまいります。

また、近年は、強い揺れを伴う地震や大型で強い勢力の台風、記録的な大雨などにより、甚大な自然災害が全国的に多発していることから、大震災の教訓も活かしながら、引き続き災害に強い県土づくりや総合的な防災対策に、取り組んでまいります。

令和2年3月11日

秋田県知事 佐竹 敬久